

日本赤十字社愛知県支部
地域課題に対応した
事業連携について



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

愛知県支部

日本赤十字社愛知県支部 事業部 地域共生課

TEL 052-971-1592 Mail kyosei@aichi.jrc.or.jp

令和8年2月6日 初版発行

令和8年6月1日 第2版発行



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

愛知県支部

平素から赤十字事業の推進に格別のご理解とご高配を賜り、心から感謝申し上げます。

日本赤十字社愛知県支部では、これまで災害救護活動をはじめ、救急法等の講習普及、青少年赤十字、赤十字ボランティアの育成など、地域の方々のいのちと健康、尊厳を守る活動の充実に努めてまいりました。

近年、社会ニーズが一層、多様化・複雑化し、貧困問題や孤独・孤立問題など様々な課題が顕在化している中、地域社会に必要とされる赤十字事業の推進をより一層図っていくために、「子ども・子育て世代の支援」、「高齢者健康生活支援」、「多文化共生社会の実現に向けた事業の推進」、「災害時の被災者支援」を重点分野とし、新たに社会課題に応じた活動を展開しております。

また、地域ニーズに沿った事業創出のため、市町村と連携協定を締結し、それぞれの地域に根差した活動を推進しており、県内の赤十字施設はもちろんのこと、企業、団体とも一層連携を強化することで、事業の充実を図っております。

今後も地域の課題解決に資する赤十字事業の新たな展開に向けて取り組み、県民の皆様からのご期待に応えるべく尽力してまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



日本赤十字社愛知県支部 支部長

大村 秀章

地域課題に対応した事業連携

日本赤十字社愛知県支部では、令和5年度から行政、企業・団体と連携協定を締結し、地域課題解決に向けた取り組みを行っております。行政と連携しながら地域課題を把握し、それぞれの地域で必要とされる事業の創出を目指すとともに、赤十字が有する資源を活かした事業だけでなく、企業・団体との連携により、これまで赤十字だけでは実現できなかった様々な分野での専門性の高い事業を県内各地で展開しています。日本赤十字社愛知県支部は、今後も地域住民に寄り添う支援や地域活性化を図る取り組みを、多くの関係機関と連携し、推進してまいります。



日本赤十字社愛知県支部重点事業領域

領域 01

子ども・子育て世代の支援

～次代を担う子どもたちが活躍する未来の実現のために～



領域 02

高齢者健康生活支援

～人生100年時代に高齢者が元気に活躍し、心豊かに暮らすために～



領域 03

多文化共生社会の実現に向けた事業の推進

～様々な人が共に暮らし、多様性に富んだ社会のために～



領域 04

災害時の被災者支援

～自然災害や感染症のリスクに負けない強靱な地域実現のために～



より多くの
企業・団体との
連携を
目指して



～多様化する地域課題に対応していくために～

UR都市機構中部支社と包括協定を締結（令和6年7月）

日本赤十字社愛知県支部

近年、赤十字は災害救護活動だけでなく多様な地域課題に対応していこうとしています。UR様との連携により活動のフィールドを提供いただくことで地域の方々へのアプローチが可能となり、我々が目指す地域に寄り添った事業展開が一層充実します。

独立行政法人都市再生機構
中部支社

団地という地域資源に、赤十字様のノウハウ、ネットワーク、ボランティアとの協力関係などの強みを掛け合わせ多様な社会課題に向き合い、地域に開かれた豊かなコミュニティのまちを実現したいと思っています。

連携する企業・団体（連携開始順）



連携するスポーツチーム（連携開始順）



赤十字の強みをもっと地域へ

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、名古屋第二病院、愛知県赤十字血液センター、日本赤十字豊田看護大学の県内施設も連携し、地域が抱える様々な課題解決に向けた取り組みを行っています。

日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital



取組 01

地域の
子育てサロンでの
管理栄養士による
食の相談会



取組 02

病院長による
介護予防
講演会



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daini Hospital



日本赤十字社 愛知県赤十字血液センター



取組 03

夏休み期間の
血液に関する
セミナーの
開催



取組 04

豊田看護大学
教授による
カラー講座



学校法人 日本赤十字学院
日本赤十字豊田看護大学
Japanese Red Cross Toyota College of Nursing





夏休み みんなの空き地プロジェクト



日本赤十字社 愛知県支部
Japanese Red Cross Society



社会課題を、超えていく。
UR 都市機構

「子どもの第三の居場所」を提供することで、子どもたちが安心して過ごし、様々な世代と食事をする機会や、赤十字ボランティアなどによる学習支援、団らん、各企業などのプログラムにより多くの体験の機会を通じて子どもの興味関心を広げることを目的としています。また、事業効果の一つとして、子どもの孤独・孤立の解消や、子育て世代の支援にもつながっています。

これまでの実施場所

令和5年度 名古屋市

北 区：水草団地
中川区：豊成団地

令和6年度 名古屋市

北 区：水草団地
緑 区：アーバンラフレ鳴子

令和7年度 名古屋市

緑 区：アーバンラフレ鳴子
千種区：千代が丘団地



赤十字のユースボランティアや日本福祉大学の学生と一緒に楽しい時間を過ごしてくれます！



日本福祉大学
NIHON FUKUSHI UNIVERSITY



児童養護施設に入所する子どもたちの支援

家庭の事情などに影響されることなく、多くの子どもたちが多様な体験や機会を通じて様々なことに興味関心を広げることを目的として、赤十字が文化・自然、スポーツ等に触れる機会を提供しています。

令和6年度は
夏野菜収穫、
ワークショップ体験
(滋賀県)

令和7年度は
ウィンナーづくり体験
(三重県)



令和7年度にはスポーツ観戦企画も実施



日本赤十字社 愛知県支部
Japanese Red Cross Society



WOLFDogs ウィルードッグス名古屋



放課後児童クラブ待機児童の支援

西尾市・碧南市

子どもの孤独対策の一環として、赤十字が児童の送迎車両を配備し、待機が多く発生している児童クラブから空きのある児童クラブへの送迎を可能とし、同市での待機児童の減少につなげる取り組みです。あわせて児童クラブや児童館の職員向けに赤十字講習を実施することで、子どもが安心して過ごすことのできる環境づくりも支援しています。



関係職員向けの研修実施

あま市

地域の子育て支援員を対象に赤十字幼児安全法講習を実施。当日は名古屋第一病院の看護師で講習指導員資格を有した職員が派遣され、実際の症例を交えた子どもに起こりやすい事故の紹介とともに、応急手当について学んでいただきました。



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital

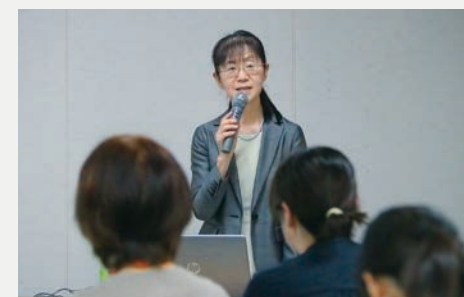


豊橋市

豊橋市で開催された児童虐待防止関係研修会で名古屋第二病院性暴力救援センター日赤なごやなごみの職員が講演。児童虐待の現場で対応する方など関係者約50人が参加しました。



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daini Hospital





地域の支えあいを通じた高齢者健康生活支援事業

日進市

高齢者の地域での孤立を防ぎ、社会参加を促し健康増進に資する環境づくりを目的として、フレイル予防のための健康講座や健康チェックブースの設置、移動や外出の支援など、様々な企業と連携して総合的に支援する事業を展開しています。

■ 高齢者移動支援

移動支援のための車両を整備し
日進市に貸与



移動支援にかかるボランティアドライバー
を対象に、赤十字救急法講習を実施



■ 社会参画を促すための赤十字施設・連携企業による支援



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
Nippon Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital



公益法人 日本赤十字社
日本赤十字豊田看護大学
Nippon Red Cross Toyooka College of Nursing

○県内の各赤十字施設の職員を地域に派遣し、介護予防講座にかかる講演会など、市民を対象に様々な地域支援活動を実施しています。



明治安田

○地域のスーパーにて、健康チェックブースを展開して、定期的に開催することで、外出を促進。血管年齢測定や握力測定、かんたんブレインチェックなどを実施しています。



YAGAMI

-Human Care Company-

○市町の福祉フェスティバルにてシニアの体力測定を実施。握力、体組成、視機能など、普段なかなか測定することができないメニューを行うことで、外出支援とフレイル予防につなげていきます。



一人ひとりのウェルビーイングのために

ライフ共済

○県内各地で、対象者の年齢などに応じて「血管」、「骨」、「筋肉」、「脳」、「ストレス」、「食事」など、健康状態を測定する健康機器を活用して、「測定会」を開催し、みなさまの健康増進に向けた取り組みをしています。
また、Webサイトの「人生120年のヘルスリテラシーシリーズ」を通じて、医療・健康など、健康づくりに役立つ情報をお届けしています。



SHISEIDO

○化粧方法に加えて、唾液腺スキンケアやフェースエクササイズ体験などを実施しています。
化粧をすることで、自分に自信が持て、脳の活性化につながるなどの内面への効果、化粧をするときに筋肉（化粧筋）を動かすことによる身体的効果、外出に対する自己効力感が高くなることを再確認してもらいます。



社会参画を促すプログラムは、連携協定を締結する市町で展開しています。

（令和7年度実施：日進市、知多市、西尾市、蒲郡市、美浜町、犬山市、あま市、豊橋市、常滑市、愛西市、知立市）



スポーツチームを通じた多世代交流会

連携協力



美浜町

美浜町立野間保育所にてスポーツを通じた多世代交流会を実施。赤十字が連携協定を締結する社会人サッカークラブFC刈谷の選手に参加いただき、PK対決などスポーツを通じた多世代交流会が実現しました。

イベントで使用されたボールや、応援グッズなどは全て特別養護老人ホームに入所されている方々の手作りで、ゴールが決まるたびに皆でハイタッチする光景が微笑ましい交流会となりました。



アスリートが高齢者サロンを訪問

連携協力



常滑市

市内高齢者サロンへ社会人サッカークラブAS刈谷の選手が訪問し、握力測定のサポートや体力づくりで心がけていることなどの質問に答えていただき、参加者の皆様に自分の身体と健康を意識してもらうためのきっかけづくりになりました。参加者の皆様からは「楽しく過ごせて、元気が出たよ。」「サッカーはあまり観たことがなかったけれど、これから応援する！」と感想をいただきました。スポーツ観戦のときに感じるようなワクワクした気持ちが皆様の元気につながる機会になりました。





外国人学校健康診断支援事業

連携協力



豊橋市

多文化共生事業の一環として、様々な事情により児童生徒の健康診断が実施されていない外国人学校において、赤十字病院の医師を派遣して健康診断実施の支援を豊橋市にて行いました。

また、企業、団体とも協働し、身体測定機器の準備や、外国人学校の先生を対象とした研修を実施しました。



スポーツを通じた交流イベント

連携協力



知多市・西尾市

地域の子どもたちに命を守る大切さと、多文化共生の理解促進を図ることを目的に、行政とスポーツチームと協働でフットサルやサッカー教室を実施。

また、外国にルーツのある子どもや日本人の子どもが参加し、「やさしい日本語」による赤十字講習会も実施しました。



外国人住民の日本語教育支援

豊橋市

日本語教室の定員超過や家庭環境等で日本語教育を受講できない外国人住民が多くいる中、一人でも多くの外国人住民が安心して日本語を学ぶことができる環境づくりに寄与するため、赤十字が豊橋市に対してオンライン授業に資するための資機材を配備。生徒の補講や家庭の事情等で教室に通えない生徒も日本語を学ぶことができるよう支援しています。



外国にルーツのある子どもたちのキャリア教育支援

連携協力



知多市

知多市内で最も外国人児童が多い小学校に名古屋グランパス佐々木トニーユタカ通訳との交流会を通じて、将来のキャリアにつながる機会を提供。児童たちとの意見交換の時間には、「通訳という職業のやりがいは何ですか?」、「これまでに一番緊張した場面はどんな時ですか?」など、様々な質問が飛び交いました。



学校現場における課題への支援（教職員向け研修会の実施）

連携協力



知多市

知多市内の公立学校の教諭を対象に、愛知大学国際コミュニケーション学部の教授が外国人児童生徒の受け入れに関する留意点や心がけについての講義やグループワークを実施しました。



外国にルーツのある赤十字講習指導員の養成

豊橋市・西尾市

連携協定を締結した市と協働で、地域で外国にルーツのある方を推薦いただき、新たな外国にルーツのある赤十字救急法指導員養成を令和8年度に実施予定です。

地域の赤十字救急法の普及を通じて、日本人住民、外国人住民の防災意識向上とともに、地域の支援者としての活躍を図っていきます。





地域のための防災・減災訓練

地域の防災関係者との連携・協働による医療救護実働訓練や、地域住民を対象に防災意識の向上を目的とした防災教育プログラムなどを実施し、地域における自助・共助・公助を高めるための総合訓練を行っています。

過去の開催状況

平成28年度	春日井市
平成29年度	弥富市
平成30年度	半田市
令和元年度	安城市
令和5年度	田原市
令和6年度	豊田市
令和7年度	犬山市

犬山市との連携協定締結を契機に、令和7年度は保健医療対策本部研修、令和8年度は医療救護実働訓練を予定



関係機関と協働した医療救護実働訓練



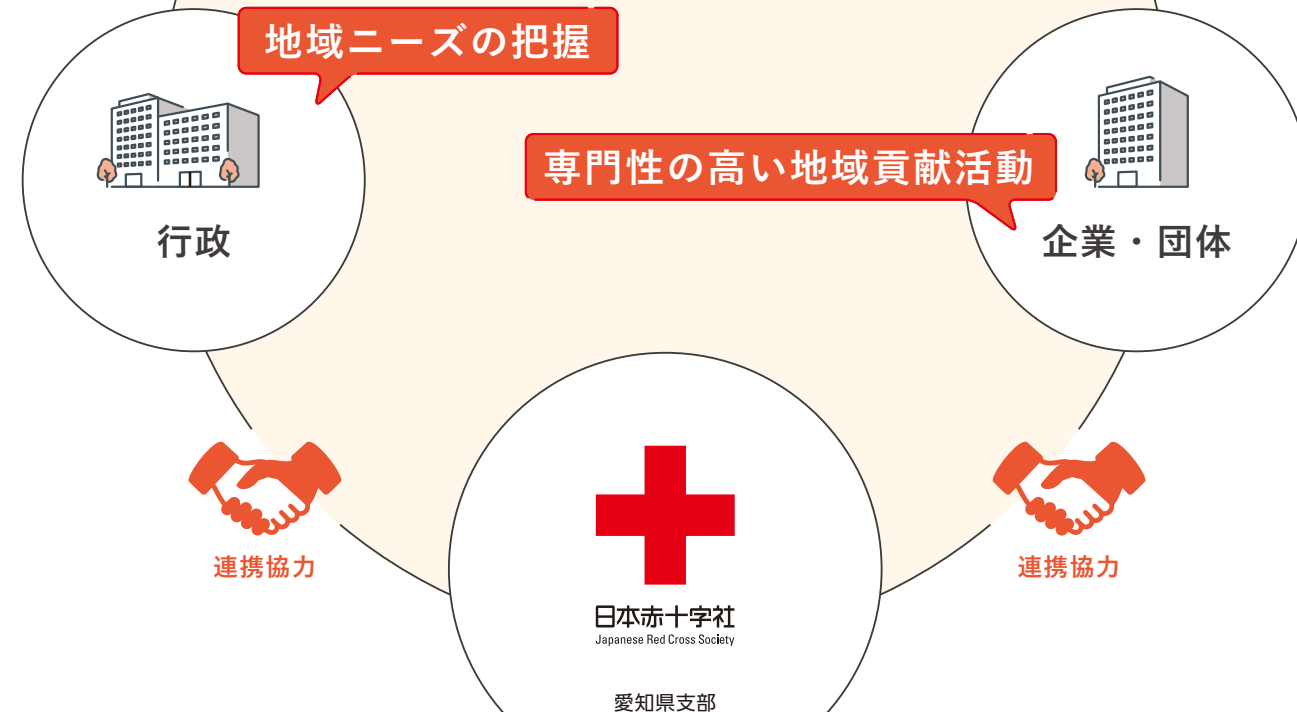
市民を対象とした自助力、共助力向上のための防災教育プログラム



地域奉仕団による炊き出し



COOPERATION



赤十字施設・協力者



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院



愛知県赤十字血液センター



日本赤十字豊田看護大学



赤十字ボランティア



青少年赤十字

地域ニーズの変化や地域の課題に対応する
様々な社会活動の推進